

## オーストラリア バサースト市の中高一貫校 デニンカレッジ校と姉妹校協定を締結しました

11月16日(22日)、本市訪問団が、オーストラリアバサースト市の中高一貫校、デニンカレッジバサーストハイキャンパス校(以下「同校」)を訪ねました。

これは、市教育委員会(城南・城北中)と同校、飯山・飯山高校と同校がそれぞれ姉妹校の協定を締結するもので、代表の清水岩夫教育委員長、二ノ宮邦彦飯山北高校長が、足立正則・ギヤリイラツシユ両市長立会いのもと協定書に署名をしました。この調印式の内容は地元紙の一面に写真入りで取り上げられるなど、大歓迎されました。



※調印が終わり握手をする。(右から)二ノ宮校長、ハスティン校長、清水教育委員長、バターンソン校長

また今回は、城南中、城北中、飯山北・飯山高校の各学校から2名、計6名の生徒が、ホームステイをしながら、同校の授業を受け、生徒と交流を図りました。初日は緊張からか表情の硬かった当市生徒もすぐに、同校生徒と仲良くなり、各自が持つ英語力を最

大限活用し、異文化を楽しんでいました。

これからは、各学校の生徒・先生の交流はもろろんですが、時差が少ない利点を活かして、インターネットのビデオ通話機能を使い、市内では英語の授業を、同校では日本語の授業を行うことなどを考えています。

中国深圳外国語学校に続く学校交流ですが、季節の違う南半球の英語圏の国と、交流を深めることにより、本市の生徒たちの見聞を広げ、お互いの文化理解や国際交流を進めていきたいと考えています。

## 北陸新幹線飯山駅開業記念イベント 飯山市ジャンプ大会開催

北陸新幹線飯山駅開業記念イベントとして市営飯山ジャンツエを会場にジャンプ大会を開催します。

3月14日開業予定の新幹線飯山駅を広く県内外に知らせるため開催する大会。市民の皆さんも飯山ジャンツエにお越しいただき、熱い声援を送ってください。なお、付近には駐車場がありません。



### ジャンプ台整備協力員を募集します

今大会で使用するノーマルヒル(ジャンプ台)の整備作業をしていただく方を募集します。

作業はジャンプ台のランディングバーンの踏み固めが中心で、スキーを履いての作業もあります。詳しくはスポーツ生涯学習課スポーツ振興係まで、お問い合わせください。

大会概要	
開催期日:	平成27年1月24日(出)・25日(日)
大会会場:	市営飯山ジャンツエ ノーマルヒル(K=80m)
種目:	スペシャルジャンプ 個人競技
別組:	中学生(男子・女子)、少年(高女子) 高校生以上女子、一般(18歳以上男子)

の、公共交通機関および市民館駐車場に駐車しておいでください。ジャンプ大会のお問い合わせは飯山市教育委員会事務局スポーツ生涯学習課スポーツ振興係  
☎3311  
内線353・354まで

## 飯水地方教育委員会 連絡協議会研修視察報告

11月12・13日の2日間、栄村と本市教育委員会が、東京都国立市と日野市の小学校へ研修視察に行きました。

1日目は国立市国立第三小学校を視察しました。同校は、都教育委員会の理数フロンティア校、市教育委員会の研究奨励校の指定を受けています。研究主題「科学的な思考力を育む指導法の確立」のもと、理科・生活科の単元学習において培った思考を、他教科にも広げること、汎用的な思考を育てるための指導法について研究を進めている学校です。東京都でも高い専門性と優れた指導力を持つ指導教諭による6学年理科の授業(色が消えるのりの仕組みを調べよう)を参観しました。

子どもたちのことを第一優先に考え、授業改善に取り組む姿勢が参考になりました。

2日目は日野市立日野第二小学校を視察しました。同市は、ICTを活用した教育に

力を入れており、同校には無線LANの環境と、タブレット型パソコン40台、各教室には大型モニターと実物投影装置が整備されています。

6学年体育の授業、跳び箱運動を参観しました。授業の後半では、児童がタブレットで、友達の様子を撮影し、その場で映像を見て自分の動きを確認していました。また、先生は大型スクリーンに児童の動きを映し出し、スロー・ストップを巧みに使い、跳び箱運動のポイントをわかりやすく指導していました。

同校の取り組みは、タブレットパソコン等の機器が主役ではなく、あくまでも授業を進める上での補助としてさりげなく、かつ有効に活用されているのが印象的でした。



タブレット型パソコンを使い、その場で自分の動きを確認する児童

## 学校給食コンクールで 優秀賞受賞

11月23日(日)に松本市で開催された「学校給食に地場産物を活用した献立コンクール」で飯山市中学校給食センターの献立が最優秀賞に次ぐ優秀賞を受賞しました。

県内各地から111点の応募があり、書類審査を通過した10チームが出場し、地元食材を利用した調理の工夫や腕前を競い合いました。飯山市チームは、常盤ごぼう、坂井芋、みゆきポークを使った「とりごぼうごはん」、「みゆき汁」や飯山の伝統食「いもなます」を作りました。

給食センターでは、これからも地元食材を活かした安全・安心でおいしい給食を提供したいと思っています。



優秀賞受賞のメニュー

## 第63回長野県縦断駅伝競走 飯山栄チーム14位に 佐藤聖也(飯山高校1年) 選手が区間賞(区間新)の快走

11月15日(出)16日(日)の2日間にわたり、第63回長野県縦断駅伝競走が開催されました。長野県を南北に走り抜く22区間217.5キロを県下15チームが競い、「飯山栄」チームの選手も一丸となって信濃路を駆け抜けました。

1日目は長野から岡谷の12区間119キロで行われ、第7区で佐藤聖也選手(飯山市)



区間新を出した佐藤選手

が区間1位(区間新記録)の快走。第9区では小出徹選手(飯山市出身)が区間8位と健闘し、結果13位でした。

2日目は松本から飯田の10区間98.5キロで行われ、第13区で祖父江凜選手(飯山市)が区間6位、第22区で浦野裕之選手(飯山市)が区間9位と健闘しました。

総合順位では昨年と同じ14位でしたが、合計タイムでは昨年の記録を約4分短縮でき、春からの練習の成果が表れた大会となりました。

## 長野県青少年育成県民会議会長表彰を伝達

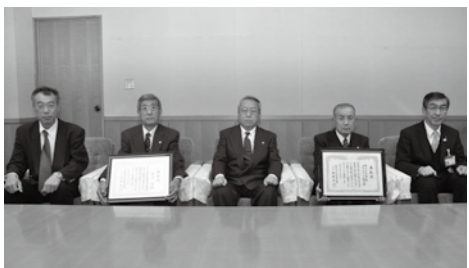
11月15日(出)長野県青少年育成県民大会が飯田市鼎文化センターで開催され、育成指導者の部で菊池渡さんが、青少年育成団体の部で飯山少年警察ボランティア協会が会長表彰を受けられ、11月19日(水)市役所で教育長より表彰状の伝達が行われました。

菊池さんは平成元年の飯山市スポーツ少年団設立時より24年間という長期間にわたり、スポーツ少年団本部長として、スポーツ少年団の普及・育成、団体の活性化を図り、青少年の心身の健全育成に尽力されました。また、平成13

年度には長野県スポーツ少年団副団長として、飯山市のみならず長野県のスポーツ少年団の育成に努められました。

飯山少年警察ボランティア協会は、昭和42年に前身の飯山少年友の会が結成されて以来、飯水岳北地域の1市3村という広域にわたり、地域の先導的な存在として街頭補導活動、環境浄化活動等、少年の健全育成に尽力されています。毎年開催されている、花火大会、雪まつり等の街頭補導活動、市内パチンコ店への立ち入り調査などを行ってきました。それぞれ長年の活

動が評価され、今回の表彰となりました。今回表彰されたみなさん、おめでとうございました。



(左から)五十嵐飯山少年警察ボランティア協会事務局、菊池渡様、長瀬教育長、飯山少年警察ボランティア協会様、丸山教育部長